



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社NSD

コード番号 9759 URL <http://www.nsd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今城 義和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 社長室長 (氏名) 近藤 潔

TEL 03-3342-1250

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	25,179	0.6	2,097	△18.7	2,348	△14.6	1,111	△28.6
23年3月期第3四半期	25,019	△5.5	2,579	△20.1	2,750	△17.4	1,557	△43.9

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 711百万円 (△44.4%) 23年3月期第3四半期 1,279百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	25.80	25.79
23年3月期第3四半期	34.48	34.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	44,247	39,600	89.0
23年3月期	45,123	40,816	90.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 39,365百万円 23年3月期 40,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	3.5	3,200	△10.7	3,500	△7.5	1,600	△23.1	37.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)特定子会社の異動には該当いたしません。が、株式会社NSDテブソルを子会社化し、第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。
なお、平成23年11月21日開催の取締役会において、同社を平成23年11月30日解散、第4四半期中に清算することを決議いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	51,172,160 株	23年3月期	51,172,160 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	8,053,661 株	23年3月期	7,168,365 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	43,088,944 株	23年3月期3Q	45,162,171 株

(注)期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式を含んでおります。(24年3月期3Q 793,500株、23年3月期 1,158,300株)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

・四半期決算補足説明資料は、平成24年2月1日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年度前半における大震災や台風及び電力不足等による生産活動への影響、欧州債務危機問題による景気や金融への影響に加え、長期化する円高への対応やタイの洪水による生産活動及び輸出への影響等により、引き続き見通し不透明な状況にありました。

情報サービス産業では、長期化する景気低迷や加速する国内産業の空洞化と経済のグローバル化に加え、情報システムの所有から利用への進展等、大きな変化に直面し、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは積極的な受注活動と新規ビジネスの推進、品質管理やプロジェクトマネジメントの徹底、コストの削減等により収益の確保に努めてまいりました。

その結果、売上高につきましては前年同期比若干の増収となりました。しかしながら、利益面につきましては経費の削減に努めたものの、一部の採算悪化プロジェクトによる影響、製品保証引当金の計上、転進支援による早期割増退職金の計上、有価証券の評価損、税制改正・復興財源確保法による法人税率変更に伴う税金の負担増等により減益となりました。

当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。

売上高	25,179百万円（前年同期比 0.6%増）
営業利益	2,097百万円（前年同期比18.7%減）
経常利益	2,348百万円（前年同期比14.6%減）
四半期純利益	1,111百万円（前年同期比28.6%減）

セグメントの業績は、以下のとおりとなりました。

①システムソリューションサービス事業

・情報サービス事業（ソフトウェア開発とコンピュータ室運営管理事業）につきましては、金融業のシステム統合案件が概ね順調に推移し他業種の減少分をカバーしたことにより、売上高は22,773百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

・ソフトウェアプロダクト事業につきましては、自社製品の営業推進に努めたものの取扱い製品の見直しの影響により、売上高は901百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

②人材派遣事業

・デフレの長期化や円高進行等による景気の先行き不透明感に伴い、企業の人材派遣に対する需要は増加せず、売上高は1,172百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

③不動産賃貸事業

・賃貸不動産（元社員寮等）の戸数増と安定した入居率により、売上高は332百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産の状況]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比876百万円減少し、44,247百万円となりました。

そのうち流動資産は222百万円減少の24,591百万円、固定資産は654百万円減少の19,655百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、現金及び預金が332百万円、たな卸資産（商品及び製品・仕掛品・原材料及び貯蔵品）が268百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が979百万円減少したこと等によるものです。

固定資産減少の主な要因は、無形固定資産が42百万円増加したものの、有形固定資産が123百万円、投資有価証券が654百万円減少したこと等によるものです。

[負債の状況]

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比338百万円増加し、4,646百万円となりました。

そのうち流動負債は520百万円増加の3,187百万円、固定負債は181百万円減少の1,458百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、賞与引当金が472百万円減少したものの、買掛金が106百万円、1年内返済予定の長期借入金（従業員持株ESOP信託分）が166百万円、流動負債その他が734百万円増加したこと等によるものです。

固定負債減少の主な要因は、退職給付引当金が155百万円増加したものの、長期借入金（従業員持株ESOP信託分）が1年内返済予定の長期借入金への振替により332百万円減少したこと等によるものです。

[純資産の状況]

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1,215百万円減少し、39,600百万円となりました。

純資産減少の主な要因は、利益剰余金が四半期純利益により1,111百万円増加したものの、配当金支払いにより1,264百万円、その他有価証券評価差額金が上場株式の時価下落等により401百万円及び自己株式取得等により664百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は89.0%（前連結会計年度末は90.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月11日に公表いたしました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の通期業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動には該当いたしません。株式会社NSDテブソルを子会社化し、第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

なお、平成23年11月21日開催の取締役会において、同社を平成23年11月30日解散、第4四半期中に清算することを決議いたしました。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,527,980	16,860,077
受取手形及び売掛金	7,612,410	6,633,122
商品及び製品	24,911	133,341
仕掛品	—	157,846
原材料及び貯蔵品	4,455	6,882
その他	660,530	815,232
貸倒引当金	△17,031	△15,288
流動資産合計	24,813,257	24,591,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,083,336	3,968,817
土地	5,061,875	5,060,504
その他（純額）	307,645	300,323
有形固定資産合計	9,452,857	9,329,645
無形固定資産		
その他	193,430	235,676
無形固定資産合計	193,430	235,676
投資その他の資産		
投資有価証券	6,756,687	6,102,392
その他	3,915,916	4,000,808
貸倒引当金	△8,458	△12,553
投資その他の資産合計	10,664,145	10,090,647
固定資産合計	20,310,434	19,655,969
資産合計	45,123,691	44,247,183
負債の部		
流動負債		
買掛金	453,404	560,112
1年内返済予定の長期借入金	166,000	332,000
未払法人税等	302,269	203,377
賞与引当金	516,890	44,276
役員賞与引当金	44,300	42,510
株主優待引当金	40,874	63,011
受注損失引当金	51,872	67,385
製品保証引当金	—	48,847
その他	1,091,155	1,825,931
流動負債合計	2,666,766	3,187,452
固定負債		
長期借入金	834,000	502,000
退職給付引当金	744,068	899,257
その他	62,657	57,710
固定負債合計	1,640,726	1,458,967
負債合計	4,307,493	4,646,420

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,205,864	7,205,864
資本剰余金	6,892,184	6,892,184
利益剰余金	37,493,485	37,340,613
自己株式	△8,137,426	△8,801,963
株主資本合計	43,454,108	42,636,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△354,355	△755,926
土地再評価差額金	△2,329,768	△2,329,768
為替換算調整勘定	△168,886	△185,769
その他の包括利益累計額合計	△2,853,010	△3,271,464
新株予約権	—	1,313
少数株主持分	215,100	234,213
純資産合計	40,816,198	39,600,763
負債純資産合計	45,123,691	44,247,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	25,019,585	25,179,882
売上原価	20,362,245	21,021,844
売上総利益	4,657,340	4,158,037
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	801,693	885,527
賞与引当金繰入額	7,808	11,210
役員賞与引当金繰入額	47,300	42,510
福利厚生費	164,391	153,390
賃借料	337,313	245,959
減価償却費	46,730	43,343
研究開発費	17,031	145,636
株主優待引当金繰入額	23,713	26,252
その他	632,052	506,707
販売費及び一般管理費合計	2,078,035	2,060,535
営業利益	2,579,304	2,097,501
営業外収益		
受取利息	59,401	74,381
受取配当金	72,710	83,465
有価証券受贈益	42,018	—
助成金収入	—	86,639
その他	24,693	24,155
営業外収益合計	198,824	268,641
営業外費用		
支払利息	46	22
為替差損	13,222	5,886
支払手数料	—	8,000
和解金	9,000	—
その他	5,686	3,870
営業外費用合計	27,955	17,779
経常利益	2,750,173	2,348,364
特別利益		
投資有価証券売却益	31,688	9,489
貸倒引当金戻入益	14,684	—
その他	2,236	709
特別利益合計	48,608	10,198
特別損失		
段階取得に係る差損	—	44,089
投資有価証券評価損	20,823	51,210
早期割増退職金等	—	120,291
減損損失	7,856	1,371
その他	3,636	21,474
特別損失合計	32,316	238,436
税金等調整前四半期純利益	2,766,465	2,120,125

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
法人税等	1,189,678	989,825
少数株主損益調整前四半期純利益	1,576,787	1,130,300
少数株主利益	19,787	18,633
四半期純利益	1,557,000	1,111,666

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,576,787	1,130,300
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△260,239	△401,570
為替換算調整勘定	△36,829	△16,882
その他の包括利益合計	△297,068	△418,453
四半期包括利益	1,279,718	711,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,259,931	693,213
少数株主に係る四半期包括利益	19,787	18,633

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	システムソ リューションサ ービス事業	人材派遣事 業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,506,620	1,230,359	282,605	25,019,585	—	25,019,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	243,873	18,746	262,620	△262,620	—
計	23,506,620	1,474,233	301,351	25,282,206	△262,620	25,019,585
セグメント利益	2,470,771	35,443	72,917	2,579,132	171	2,579,304

(注) 1. セグメント利益の調整額171千円には、セグメント間取引消去292千円、全社費用△120千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	システムソ リューションサ ービス事業	人材派遣事 業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,674,519	1,172,876	332,486	25,179,882	—	25,179,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	257,055	21,924	278,979	△278,979	—
計	23,674,519	1,429,931	354,411	25,458,862	△278,979	25,179,882
セグメント利益	1,975,094	21,469	100,758	2,097,322	179	2,097,501

(注) 1. セグメント利益の調整額179千円には、セグメント間取引消去292千円、全社費用△112千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。